



学校教育目標 広い視野と豊かな心を持った、健康でたくましい生徒の育成

# 東中だより

## 圓 困 目 標

- ・健康でたくましい生徒
- ・人の心の痛みが分かり、思いやりのある生徒
- ・進んで学び、感動できる生徒
- ・規律を守り、責任を果たす生徒
- ・厳しさに耐え、自ら努力する生徒

## 東桂の子たちが頑張りました!!!

4月29日(土)に、保護者の方々のご支援もいただきながら、都留支部選手権大会が行われました。本校からは、男女バスケットボール部、女子バレーボール部、野球部が出場しました。



男子バスケットボール部は、メンバーに一年生が多い中でしたが、上級生のがんばりの中



で一年生もはつらつとしたプレーを披露しました。諦めずに相手に正面から立ち向かっていく全員の姿が今でも脳裏に映像として甦ってきます。今後に向けてよい経験となる大会となったのではないのでしょうか。



女子バスケットボール部は、西桂中との合同チームでしたが、チームワークよく戦

いました。全員で相手チームに向かう姿勢に、胸が熱くなりました。今回の試合で得た教訓は、今後の練習と試合に向けて大きな財産となるのではないかと感じています。



女子バレーボール部は西桂中学校で試合を行いました。チーム内で声をかけ合い、気持ちを合わせて戦っていました。成績は見事1位となりました。今後の県大会においては、さらに強いチームとの戦いとなります。今後の練習





でよい準備をしていって欲しいと思います。



野球部は、楽山球場での試合でした。都留一中、道志中との合同チームで、都留二中との対戦でした。本校からは山口慶吾さんが選手として参加しました。試合は惜しくも負けてしまいました



が、合同チームの中での試合後のミーティングにおいては、しっかりとした振り返りの話をチームのメンバーにしていました。試合中のことばかりでなく普段の学校生活や私生活の中でどの



ように野球に向き合うのかという立派な話の内容と態度でした。



卓球部は、山梨県卓球協会主催の春季大会に出場しました(男子は5月3日、女子は5月4日)。外部指導者の渡部さんや保護者の方々にもご協力をいただき、試合に参加すること



ができました。都留支部をこえた県内のいろいろなチームや選手とたくさん試合を

することができました。男子も女子も、試合をする度にうまくなり、よいプレーとなっていく様子が見られました。これは、試合に参加する上では理想的なチームの姿です。男子



は予選リーグの後、3位リーグ準決勝まで勝ち進みました。女子も予選

リーグの後、3位リーグで検討し、最終的にベスト16位となりました。

まだまだ多くの「伸びしろ」を持ったチームと選手たちだということが実感される有意義な試合となりました。



年度はじめて校外学習に向けての準備や取組などもあり、十分な練習ができない面があったかもしれませんが、選手たちは皆、精一杯頑張っていたと思います。これからの東桂の子たちの活躍にも期待したいと思います。